

2016 年 3 月 1 日

スペース・デブリ除去技術の開発およびサービスを提供する ASTROSCALE PTE. LTD.への出資を決定

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英）は、スペース・デブリ（宇宙ゴミ）※除去技術の開発およびサービスを提供する ASTROSCALE PTE. LTD.（以下「ASTROSCALE」）（本社：シンガポール、CEO：岡田光信）の第三者割当増資を引き受け、30 百万米ドルを上限とする出資を行う事を決定しました。

※スペース・デブリ（宇宙ゴミ）とは、運用が終了した人工衛星やロケット上段等、活動を行うことなく地球軌道上に放置された人工物体や、人工物体同士の衝突等により発生した破片を指します

また ASTROSCALE は、株式会社ジャフコ（本社：東京都千代田区、取締役社長：豊貴伸一）が運営管理する投資事業組合に対しても第三者割当増資を実施しており、その他投資家への第三者割当増資も実施予定です。

現在、地球を取り囲む宇宙空間にはスペース・デブリが多数存在し、急速に増加しています。スペース・デブリは、我々の暮らしに不可欠な人工衛星に衝突して破損させるなど、宇宙空間利用の脅威となっています。デブリ除去については国際的にも必要性が認識されつつあり、世界各国の研究機関等で多種多様なデブリ除去手法が研究開発されています。

ASTROSCALE は様々な大きさのスペース・デブリに対応でき、かつ低コストな除去技術を考案し、実用性の高いデブリ除去サービスをグローバルに提供する事を目指すベンチャー企業です。また同社は、日本の多くの中小企業や大学と密接に連携し、デブリ除去の技術開発や製造に取り組んでいます。

INCJ は、ASTROSCALE に対して今後の技術開発およびサービス展開に必要な成長資金を提供するとともに、社外取締役の派遣等を通じ経営面でのサポートを行います。INCJ は本投資を通じて、ASTROSCALE の技術開発、実証およびビジネスモデルの構築を支援し、宇宙産業発展の大きなボトルネックとなりつつある、スペース・デブリ問題の解決に寄与します。併せて、衛星技術等の発展や宇宙関連産業の価値創造に貢献することを目指します。

ASTROSCALE PTE. LTD. について

設立	2013 年 5 月
事業内容	スペース・デブリ（宇宙ゴミ）除去、軌道上サービス及びその他の宇宙事業
本社所在地	6 Battery Road, #38-04, Singapore, 049909
日本 R&D 拠点	〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-17-2 (小型衛星の開発・製造、宇宙環境テスト)
代表者	岡田光信（おかだ みつのぶ）
URL	http://astroscale.com/

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

（本発表資料のお問い合わせ先）

（株）産業革新機構 企画調整室 大森、入江
東京都千代田区丸の内 1-4-1
丸の内永楽ビルディング 21 階
電 話：03-5218-7200（大代表）